

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成17年11月9日	
		作成部署	南丹土木事務所	
事業名	道路新設改良事業		構想番号	(土・南丹) - 構 - 17 - 2
概算事業費	21.5億円		地区名	亀岡市東別院町東掛～小泉
事業概要	L=1,560m W=6.0(10.0)m 唯一の未改良区間解消のため、現道拡幅とバイパスにより、道路改良を実施する。			
関連する公共事業	なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地周辺は、地域の人々により維持されてきた森林であり、森林や土地の大規模な改変を極力抑制し、地域環境の消失や負荷を避ける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な伐採や斜面の切土による地域環境への影響を避けるため、トンネル工法を採用し、植生の消失や動物の移動経路の分断、地形改変などによる地域生態系への影響を極力抑える。 	△
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現道は幅員が狭く、車の離合困難による速度低下により、排気ガスの排出が増加する等、沿線住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、当該地域周辺での排出量の削減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の線形改良と幅員拡幅により、交通を円滑化し、周辺地域における排気ガスの排出量の総量を削減する。 	○
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地の周辺は、山と川に挟まれた、自然豊かな地域であるため、土地の大規模な改変による景観への影響を極力避ける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トンネル工法を採用することにより、建設に伴う大規模な森林伐採と斜面の切土を避け、現状の自然景観を極力維持する。 	△
地域の環境像	本事業は、山間を抜け、都市と都市を結ぶ道路の改良工事で、周辺は山と川に囲まれた自然豊かな箇所である。本地域の自然環境や景観を維持するとともに、大気環境の改善措置を行う。			
特記事項	なし			